

# 株式会社トクヨシ精機

## IoT・クラウド技術を活用した企業間技術データと 先端設備などとの連携推進事業

### 納品時の検査結果を共有

取引先は自社の部品が規格のサイズをクリアできているか検査でチェックしてからトクヨシ精機に納品する。トクヨシ精機も検査で問題ないことを確認して受け取る。こうして二重になっている検査の手間を省力化できないか――。

この目的を達成するため、同社が採った手法はこうだ。つまり、取引先は①トクヨシ精機と同じ検査装置を導入す

る②統一した方法で検査を実施する③検査結果はクラウド上にアップロードする④トクヨシ精機は納品時に検査結果を確認する。同社は統一の検査方法と検査装置に使用するプログラムを作成、取引先に提供した。

検査装置はキーエンス社の画像測定機を使用している。従来の検査は人が部品にノギスやメジャーを当てて計測す



システムの核となるキーエンス社製の画像測定機

るため多少のばらつきが出ることもあった。中には計測箇所が100カ所もある部品もあるが、画像測定機なら計測箇所を設定すれば部品に手を触れずに一発で測定できる。

納品される部品にはRFIDタグが付いており、納品日時▽品番（部品名）▽納入個数などの情報が入っている。それを専用の読み取り機で読み取ることによってデータベースにアップロードできる仕組み。

以前は納品書を見ながら個数などを確認し、一つ一つ入力していた作業も大幅に省力化することができた。

2018年12月に導入、翌年の初めから始動したシステムは現在、同社と取引先の3社で共有している。従来の検査には5、6時間を要した上、書類上のチェックにも約1時

間半かかった。それがシステムの導入で現在は50分程度で済むという。

2年前から取り組むベーパーレス化の一環として導入したシステム。技術部設計グループの入江泰生マネジャーは「対費用効果を見ながら、このシステムで連携する取引先を拡大できれば」と話す。

#### ■ 株式会社トクヨシ精機

本社：川口市朝日4-21-62

代表者：代表取締役社長 谷川修一

設立：1979年11月 資本金：1500万円 従業員数：110人

電話：048 (223) 1159

メモ▶創業は東京都板橋区でカメラなどの部品加工を行っていたのが1971年10月に印字機を開発、主力業務に。1973年9月に川口市に本社工場を建設・移転。